

**製品名: CD322 マウスモノクローナル抗体****カタログ番号: AMM82193**

研究使用のみ

**概要**

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	WB,ICC,ELISA,FC
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05%アジ化ナトリウムを含む PBS 中の精製抗体
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,ICC 1:100-1:200,ELISA 1:5000-1:20000,FC 1:200-1:400
分子量	33.2kDa

**抗原情報**

遺伝子名	CD322
別名	JAM2; JAMB; JAM-B; VEJAM; PRO245; VE-JAM; C21orf43
遺伝子 ID	58494.0
SwissProt ID	P57087
免疫原	大腸菌で発現したヒト CD322 (AA: 追加 29-238) の精製された組み換え断片。

**背景**

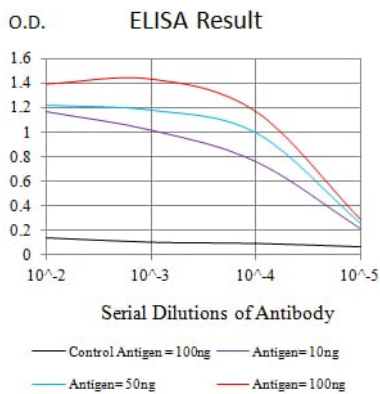
この遺伝子は免疫グロブリンスーパーファミリーおよびジャンクション接着分子 (JAM) ファミリーに属します。この遺伝子によってコードされるタンパク質はI型膜タンパク質であり、上皮細胞と内皮細胞の両方のタイトジャンクションに局在します。様々な免疫

細胞種と相互作用する接着リガンドとして機能し、リンパ球の二次リンパ器官へのホーミングに関与している可能性があります。この遺伝子には、選択的スプライシングを受けた転写バリエーションが見つっています。

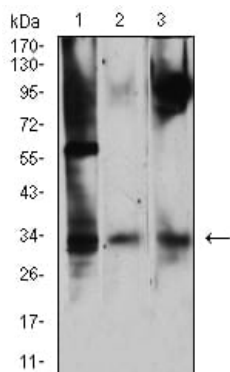
## 研究分野

-

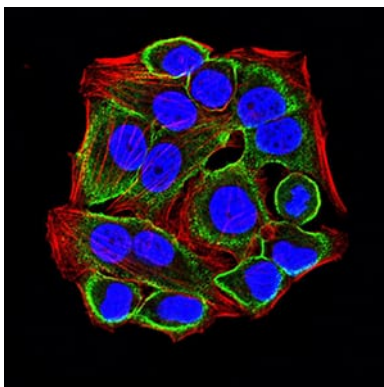
## 画像データ



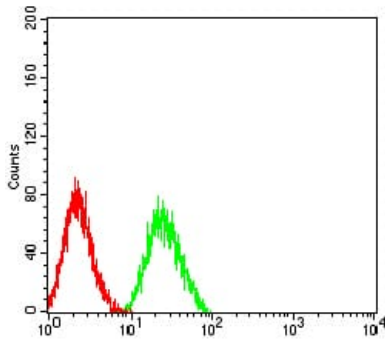
黒線: コントロール抗原 (100 ng) ; 紫線: 抗原 (10 ng) ; 青線: 抗原 (50 ng) ; 赤線: 抗原 (100 ng)



NIH/3T3 (1)、Ramos (2)、および HepG2 (3) 細胞溶解物に対する CD322 マウス mAb を使用したウエスタンブロット分析。



CD322 マウス mAb (緑) を用いた HeLa 細胞の免疫蛍光染色。青: DRAQ5 蛍光 DNA 色素。赤: Alexa Fluor-555 ファロイジンで標識されたアクチンフィラメント。



CD322 マウス mAb (緑) とネガティブ コントロール (赤) を使用した HL-60 細胞のフローサイトメトリー分析。